

毎日を楽しむ「子育て」のコツ ～特別支援と特別扱い～

乳幼児期から学童期までの成長を見据え、「特別支援」と「特別扱い」の本質的な違いを理解し、前向きに子育てを楽しむヒントを伝える。

納得！「特別支援」と「特別扱い」の違い

特別支援：自立を助ける「必要な配慮」



個々の特性に合わせ、自分の力で動けるよう環境や関わりを整えることです。

特別扱い：成長を妨げる「過剰な便宜」



理由なく特定の子だけを優先したり、本人ができることまで代わりにしてしまうことです。

本質は「子どもの将来」を見据えているかどうか

今の楽しさではなく、将来の自立につながる支援が「特別支援」の本質です。

成長ロードマップ：乳幼児期から学童期へ



乳幼児期：心の根っこ
「安心感」を育む

保護者との安定した関係の中で、自己肯定感の基礎を作る大切な時期です。



学童期：社会への一歩
「自律とルール」

集団生活の中で自分を律し、他者と協力する力を身につけていく段階です。

講演会 開催概要

🕒 日時	🏢 会場	🎤 講師
令和8年8月22日（土） 10：00～11：30	八重瀬町中央公民館 2F 大ホール	上原 秀猛 氏 (臨床心理士・公認心理師・具志頭 中学校区スクールカウンセラー)